

※撮影時は感染症対策を万全にし、一時的にマスクを外しています。



石岡中学校・八郷中学校 石岡市から大舞台へ 関東・全国大会出場結果報告

石岡中学校の陸上部、水泳、バドミントン部の選手と、八郷中学校のバレーボール部の選手が、県総合体育大会において優秀な成績をおさめ、関東・全国大会に出場したことを、谷島市長に報告するため来庁しました。

生徒からの報告を受けて、谷島市長は「大会に出場するまで、日頃の練習など大変だったと思います。これまでの努力や培ってきた経験を、次の目標、夢の実現につなげていってください」と話しました。



▲(写真上) 石岡中学校(陸上(男子)・水泳・バドミントン(女子))
(写真下) 八郷中学校(バレーボール(女子))



▲(写真左から) 石岡営業所長 加藤哲也様、児島教育長、谷島市長、石岡営業所 鈴木洋子様、つくば支社 富岡美帆様、つくば支社長 伊吹浩光様

3回目の寄附 明治安田生命保険相互会社から 寄附金が贈呈

明治安田生命保険相互会社が全国で展開する「私の地元応援募金」の取り組みの一環として、市に21万6千円の寄附金が贈呈されました。

これは、同社の従業員からの『ゆかりのある地域』への募金に、会社から上乗せした寄附金を贈呈する活動で、石岡市は、取り組みが始まった令和2年度から毎年度寄附をいただいています。

いただいた寄附金は、市内小中学生などの教育現場での利用を予定しています。

地域の伝承を次の世代へ 関川小学校でふるさと学習 ダイダラボッチを作成

疫病から集落を守るためとして、関川地区に古くから伝わり、今も地域の人たちによって受け継がれている大人形(通称:ダイダラボッチ)作り。関川小学校では、毎年ふるさと学習の時間を使い、3・4年生と地域の人と一緒に大人形作りを実施しています。作成の過程には熟練の技が詰まっていて、児童はそれを熱心に見学をしたり、実際にやってみたりしました。立派な大人形が完成し、児童たちも嬉しそうでした。



▲昇降口前に完成した大人形。これから1年間、児童の健やかな成長を見守ります。



▲グラウンドゴルフの様子

秋空の下ではつらつプレー！

第16回石岡市健康福祉 スポーツ大会が開催

10月20日、八郷総合運動公園で第16回石岡市健康福祉スポーツ大会が開催されました。

種目はゲートボール、クローケー、ペタンク、グラウンドゴルフ、輪投げ、ターゲットバードゴルフの6つ。一部競技については、来年度開催の「いばらきねんりんスポーツ大会」の出場にもつながる大会です。天候にも恵まれた当日は、60歳以上の約290人が参加し、90歳以上の選手も出場するなど、多く人が大会を盛り上げました。

ライオンズ国際協会主催

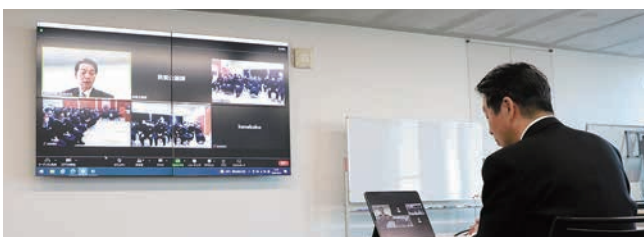
平和ポスターコンテストで 柿岡小6年生児童2人が入賞

茨城県知事賞を受賞した平真衣さんは、太陽、月、陸、海を絵の四方に、中心に人と鳩を描き、地球と平和を同時に感じられるようなポスターを作成しましたと話してくれました。また、八郷ライオンズクラブ優秀賞を受賞した土田ひなたさんは、国や人種を越えて、人々が仲良く歌を歌う様子を描きました。平和の象徴である虹が印象的なポスターです。

平さんの作品は今後全国大会の審査を受けるとのことで、今後の活躍に期待です。



▲左から八郷ライオンズクラブ木下会長、平真衣さん、土田ひなたさん、柿岡小学校飯塚校長先生、八郷ライオンズクラブ横瀬さん



▲当日はリモートで学校と市役所をつなぎ、発表会を行いました。

石岡市の課題から考える 地域活性化に関する 意見発表会開催

9月下旬に園部中学校2年生は社会科の授業を通して、市政企画課の職員から石岡市の人口減少などに関する課題についての講義を聞き、学びを深めていました。今回の意見発表会では、前回の授業をふまえ、つくばエクスプレスの延伸実現後に、どのような政策を行えば地域を活性化できるかについて考えた結果を谷島市長へ発表しました。既存の公共交通と結び付けた施策や移住を促すツアーの提案など生徒達のユニークな意見を聞くことができました。